

広報 いずみざき

www.vill.izumizaki.fukushima.jp/



消防操法の熱い夏

第3分団第4部、
小型ポンプの部で優勝!!

— 消防操法競技白河支部大会(7/19) —



今月の主な内容

- 村立病院事業検討委員会が提言書まとめる
- 今月の話題 ○カラスの足跡
- 充実汗で充実感! ○健康いちばん!
- Information ○みんなの広場

2004
No.444

8

【村立病院の今後のあり方について】

― 病院事業検討委員会が提言書まとめる ―

7月14日(水)、村立病院の今後のあり方について検討することを目的に設置された「国民健康保険泉崎村立病院事業検討委員会（委員21名）」の4回目の会議が行われ、これまでの検討結果を踏まえての提言書がとりまとめられました。

提言書は、委員会終了後、石下恭子会長より村立病院管理者の小林村長に手渡され、村長からは「村民が安心して診療を受けられる病院にしていきたい。」との言葉が述べられました。

以下に、提言書の内容をお知らせします。

「検討委員会提言書」

はじめに

ここに示した「提言」は、村立病院事業検討委員会が検討してきた、「村民の望む村の医療施設とはどのようなものか」。また、「そのために村立病院は如何にあるべきか。」を基本に、医療体制、施設機械設備、経営状況等の村立病院の現状についての共通認識のもとに検討を重ね結果をまとめたものである。

検討委員会そのものが院長の退職という緊急事態が契機となつて組織化されたことは否めない面があるものの、一貫して村民の視点に立ち、将来的な「村の医療施設のあり方」について各委員の立場を超えて真摯に検討を行ってきたことを付言しておく。

提言の中には、厳しい財政状況及び医療環境の中で、

その実施に相当の困難が伴うものも含まれるが、「村民の健康を守る」という村立病院の使命達成に向けて、村一丸となつて取り組むべきである。

については、提言内容の具体的な行動計画を早急に策定するとともに、実施可能なものについては、速やかに実行に移されるよう期待する。

村の医療施設のあり方について

1 診療科目について

内科、整形外科は専門医の確保とも併せて継続する。

診療科目については、平成15年8月に実施した泉崎村行政施策アンケート調査結果及び現在の診療科目別入院患者並びに外来患者の状況等を踏まえて検討した。

内科の要望は、一次医療を担う村立病院の役割として、また、現在の入院・外来患者の8割が内科の患者であることを考慮のうえ要望するものである。

また、整形外科については、病院見学を行った委員より「あれだけの機能訓練施設が当病院にあるとは思わなかった。」「このままでは宝の持ち腐れだ。」「県南地区であれだけの設備を有する医療施設はあまりない。」等々の意見があつた。理学療法部門の体制整備と専門医の確保ができれば施設的には十分に対応できるし、リハビリ機械等の有効利用も図れるとの結論となつた。

なお、小児科専門医の確保についても、複数の委員から意見があつたことから、努力事項ということで検討いただきたい。

2 入院病棟について

患者受入、医療体制等において、一般病棟（急性期患者）と療養型病棟（慢性期患者）の区分を明確にできる体制整備を図る。



村長に提言書を渡す委員会の石下会長

現在の医療情勢として、

国においても慢性期と急性期の医療施設とを明確に区別する方向に動いているのは事実であるし、70床程度の公立病院が急性期患者に対応できる医療体制を整備することは、経営面から医師の確保においても困難な状況にある。

しかしながら、村立病院の病床構成を現状（一般34床、療養型36床）で継続する場合に、現有する施設設備の有効利用、あるいは一般病棟の入退院の短期化を図るため当該提言は医療体制整備の欠くことのできない目標となる。

3 夜間救急医療について

夜間でも休日でも診察できる医療体制を確立する。

夜間・休日を問わない医療体制の確立は、地域医療の原点である。

特に村立病院においては、病院設立以降、夜間でも休日でも診てくれるということが、病院の存在価値を村民が認識することにもなり、信頼感を得る要因ともなっ

てきた。

救急指定病院と同じ体制を整備するというのではなく、一次医療の体制でいいのである。

救急指定病院との連携を密にし、専門性の高い治療については専門病院にお願いするという協力体制を確立するとともに、村民にもその体制を広報紙等で周知すべきである。

なお、当該提言の実施にあたっては、常勤医師に大きな負担となることから非常勤医師の確保を図るとともに、常勤医師の十分な理解を得る努力も必要である。

4 患者サービスのあり方について

泉崎村立病院の「信条」となるものを確立し、院長をトップとした指揮系統を明確にするとともに職員意識を徹底させる。

慢性期患者の増から高齢者が多く老人病院化しているが、常時60名以上の患者が入院している。公立病院として大きな責任があることを認識すべきだし、院長

の指示の下職員が一丸となって患者の立場に立った医療・看護を心がけていけば、素晴らしい医療施設となり得る。

発想を変えて「お年寄りが安心して治療が受けられる病院」としてPRできるような医療機関を目指すことも病院経営として検討し、努力する必要があると思われる。

いずれにしても、医療スタッフの意識の持ち方は、患者サービスを左右することになる。

そのためには、医師を含めて医療スタッフ全員がやりがいを持って医療行為に専念できる病院としなければならぬし、それらの環境整備が村民に対する医療サービスの向上につながる。

5 その他医療体制等全般について

①自治体病院は、政策医療の場である。

全ての村民の健康増進・保健福祉の充実を図るという使命がある。

病院自体が経営努力を重ね、村民に信頼される医

療機関として認識されれば、一般会計からの繰入金等の支出についても理解が得られると考える。

②村立病院の今後の運営は、当然のことながら管理者が責任を持って行うべきである。

さらに、病院利用者や村民代表による運営委員会を組織し、病院と一体となり、話し合い、助言できるようにするべきである。

③村民に親しまれる病院づくりをすすめる。

①委員会において、一般会計からの繰出金についての基準及び地方交付税を含めた内容等について検討した。

今後の一般会計からの繰出し計画及び企業債の償還計画等を考えると確かに厳しい財政状況のなか、村立病院についても「やっていけないのか」との不安もあるが、村民の健康づくりの中心的な役割を果たしてきた当病院の存在なくしては、むら



真剣な議論が行われた検討委員会

康で心豊かな福祉の里い
ずみざきを目指して」と
のスローガンが中身のな
いものになってしまいう
惧を持つ。

当病院が、地域住民か
ら信頼される
医療機関とな
るように、改
善できるもの
から早急に取
り組むよう要
望する。

② これまでの
病院事業の経
過を顧みると、
行政対病院及
び議会等との
連携が十分取
れていたとは
いえない状況
が見受けられ
る。

村がつくつ
た病院である。
その運営につ
いては、村民
も含めて関係
者の話し合いによりコン
センサスをとりながら進
めるべきである。

なお、委員会において、
「委員会のあり方」につ
いて度々議論となり、「組

織化が遅きに過ぎた。」と
の多くの意見をいただい
たところであるが、総括
として「委員会が組織化
されたこと自体は素晴らしい
こと、今後に向けて



村の医療施設のチェック
機能を果たしていくべき。」
との結論となった。

また、今後の病院事業
の運営に当たっては、病院
事業検討委員会とは別に

第三者的な運営委員会組
織をつくり、病院利用者
及び村民代表並びに病院
とが一体となり、率直に
話し合い、検討し、管理
者を支援できる体制を目
指すべきである。

③ 村民に信頼さ
れ親しまれる病
院を目指すので
あれば、病院そ
のものを村民に
知ってもらう努
力が欠かせない
と考える。

社会貢献（ポ
ランティア）の
受入れや施設見
学会の開催も一
つの方法である
し、また、村広
報紙を活用し、
スタッフの紹介、
医療器械の整備
状況、病院の利
用状況について
随時村民にお知
らせすることも
必要と思われる。

なお、委員会において
「病院友の会のような組
織をつくつたらどうか。」
「看護師の指導があれば、
食事介助を始めとしてボ

ランティア活動の場の設
定は、可能なのでは。」等
の意見が出たことを付け
加える。

経営形態について

現時点では、村立病院とし
て継続して運営できるよう
医師の確保を含めて最大限
の努力をしてほしい。

管理者である村長から「医
師の確保は引き続いて努力
するが、この機会に経営形
態を含めた病院経営全般に
ついて検討してほしい。」
との要望があり、議会から
は、全員協議会検討結果と
して「どんな形態であれ、
医療施設は残す。」との意向
を受けて、民営化も含めて
検討し、その形態別に課題、
問題点等について話し合っ
た。

「村に病院があれば公立
でなくてもいい。」現在の
サービス水準を維持できる
のであれば賛成。」等の民営
化賛成論もあったが、現時
点においては、「病院存続
のために最大限の努力をす
べきだ。」との結論となった。

検討委員会委員（敬称略）

- ▼会長 石下恭子（元県南保健福祉事務所所長）▼副会長 小林勝衛（村議会議長）▼委員 岡部英夫（村議会副議長）▼委員 飛知和良子（村議会住民福祉常任委員会委員長）▼委員 白石正雄（村議会住民福祉常任委員会副委員長）▼委員 星一（村議会住民福祉常任委員会委員）▼委員 鈴木清美（村議会住民福祉常任委員会委員）▼委員 菊地一二三（国保運営協議会会長）▼委員 海上節子（保健協力委員会会長）▼委員 白石廣道（民生・児童委員協議会会長）▼委員 溝井壽子（婦人団体連絡協議会会長）▼委員 緑河啓（老人クラブ連合会会長）▼委員 白澤滋（ケアハウス泉崎施設長）▼委員 穂積重芳（矢吹消防署泉崎中島分署署長）▼委員 本柳正孝（病院利用者）▼委員 菊地喜一（病院利用者）▼委員 田崎さつき（病院利用者）▼委員 兵藤鈴江（病院利用者）▼委員 小山田豊和（経営コンサルタント）▼委員 小林百合子（元白河厚生病院総婦長）▼委員 御代典文（助役）

*この検討委員会委員の任期は平成18年5月17日までとなっており、今後、提出した提言書の進捗状況などについて、必要に応じ委員会を開催する予定となっております。



天王台ニュータウンを見学

一天王台を案内ー

首都圏から36名が参加！

現地案内無料招待会

7月24日(土)、首都圏の方を対象に、「夏の交流会」と題して天王台の現地案内無料招待会を行いました。

この会は、実際に村に来ていただき、村そして分譲地を見てもらおうと、東京からバスで送迎する日帰りの見学会(無料)として企画したもので、募集をしたところ、首都圏から家族連れなど36名が参加されました。

この日参加者の皆さんは、正午に保健センターに到着、村長が歓迎の言葉を述べた後、昼食として、泉崎そば会による泉崎村産そば粉100%の手打ちそばをはじめ、泉崎直売所、瀬知房直売所、たんぼ直売所の協力による天ぷらなどが振る舞われました。

昼食後は、バスで村内を巡り、幼稚園や中学校、さつき公園を見学、メインの天王台ニュータウンでは、村議会議員、地元天王台の皆さん、村職員が参加者を案内し、参加者の方からは、「思ったよりいいところ。」などという感想が聞かれました。

天王台を後にした一行は、最後に、長峯にある福島環境整備株式会社のログハウス工場を見学したり、さつき温泉で入浴するなどし、「田舎暮らしの夢」を抱いて東京へと帰っていかれました。

…参加者の感想…



子供を育てる環境を考えると自然があったといいですね。

ー神奈川県・島田さん、水岡さんー



公共施設が充実してますね。天王台は高台で景色がいい。

ー神奈川県・杉山さんー



平地でいいところ。定年まで1年半なので、新幹線通勤も含め考えてみます。

ー神奈川県・矢端さんー



環境としてはいいところ。今度は子供を連れて来てみます。

ー神奈川県・小林さんー

さつき公園の野球場を見学。施設の充実に、皆さん関心していました。



昼食の様子。十割そばや旬の野菜を使った天ぷらなど大変好評でした。



投票へ行こう！

福島県知事選挙

投票日・9月5日(日)

投票時間 午前7時～午後6時

○問い合わせ先 泉崎村選挙管理委員会 Tel 53-2111

◆告示日 8月19日(木)

◆投票日当日、投票に来られない方は期日前投票をしましょう。

- ・期日前投票日 8月20日(金)から9月4日(土)まで
- ・期日前投票時間 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票場所 泉崎村役場

Monthly Topics

今月の話題

レザークラフトに挑戦！

親子教室

7月10日(土)に中央公民館において、親子教室が開催され、レザークラフトに挑戦しました。

本柳サト子先生の指導で、お母さんはピンに皮は貼つてのふくろうの小物入れを、子供たちは熊さんとイルカのキーホルダーをそれぞれ作り、親子で楽しいひと時を過ごしました。



千支貯金箱づくりに挑戦！

こども体験くらぶ

7月10日(土)に中央公民館主催の第3回こども体験くらぶが行なわれました。

今回は、渡辺だるま製造所(白河市)の渡辺守栄さんを講師に招き、今年の干支である猿の貯金箱づくりに挑戦しました。

子ども達は、様々な色を使ってカラフルなものや、表情豊かなお猿さんの貯金箱を完成させました。



壮大な景色、爽やかな風！

村民健康ハイキング 開催

7月17日(土)、91名参加のもと第27回村民健康ハイキングが開催されました。

今年は奥日光「戦場ヶ原」で、赤沼ノ湯ノ湖まで壮大な景色を眺めながら約8キロのコースを爽やかな風を受けながら楽しく歩き、その後は、湯元温泉で入浴し有意義な一日を過ごしました。



英会話を学び海外旅行へ

シニア英会話講座 スタート

7月6日(火)中央公民館で、講師に鈴木シュエレンさんと鈴木マリアレサさんを迎えてのシニア英会話講座がスタートしました。

最高齢の鈴木甚吉さんをはじめ14名の受講者は、「簡単な実用英会話を覚えて、みんなで海外旅行に行こう！」を合言葉に、英語の歌や日常会話を楽しく学び、仲間をさらに増やそうと考えています。



*途中からの受講も大歓迎です。興味のある方は、中央公民館(☎53・2258)まで。

泉崎村友の会が結成20周年 記念祝賀会を盛大に開催！



会長の挨拶ではじまり、議事では15年度事業報告や16年度事業計画が審議されました。

総会終了後、引き続き20周年記念祝賀会が行われ、式典では、村長と議長が祝辞や村の現況を述べ、また、20周年を迎え、これまで村や友の会の発展に寄与された50名の会員をたたえ、村長と佐川会長より感謝状が贈られました。

7月4日(日)に東京の品川区で「第20回泉崎村友の会」の総会と設立20周年記念祝賀会が開催され、首都圏の会員や村出身者の方など100名が出席し、村からは、村長、議長、助役、教育長、峠節保存会の皆さん、村職員併せて24名が御祝いに行きました。

総会は、佐川秀勝友の会

祝賀会では、久しぶりに再会した仲間と郷土の話やカラオケ、踊り、尺八・三味線の演奏などで盛り上がり、また、自衛隊入間駐屯地の皆さんによる空手の演武や、峠節保存会による泉崎村歌と峠節の踊りが会場を大いに沸かせました。



峠節保存会の村歌の踊り



会員による尺八と三味線の演奏



久しぶりの再会、弾む会話！

優良統計調査員として表彰！

草野幸夫さん(上町)

7月2日(金)、大信村で行われた西白河地方町村統計調査員研修の席上、上町の草野幸夫さんが優良統計調査員表彰を受賞しました。

この表彰は、5年以上統計調査員として活動し、その功績が顕著な方に贈られるものです。

おめでとうございました。



防犯功労者として表彰！

木村定夫さん(雷)

このたびは本村防犯連絡会の木村定夫さん(雷)が、防犯功労者として東北管区警察局長、東北防犯協会連絡協議会長の連名による表彰状を受けました。

伝達式は、7月8日に白河警察署で行われ、穴沢英一署長より表彰状が伝達されました。

今回の表彰は、木村さんがこれまで22年間にわたり防犯活動に尽力したことが認められたものです。おめでとうございました。



子どもは宝！

出産祝品贈呈

7月15日(木)に役場において、出産祝品贈呈式が行われ、第3子以上のお子さまが誕生された方へ村から出産祝品が贈られました。

今回の対象者は、平成15年10月1日から平成16年3月31日までに生まれた方で、次のとおりです。

(保護者・対象児童)

深谷悦夫さん・優ちゃん

(踏瀬)

一・小・二小の6年生

ブリティッシュヒルズで異文化交流

6月21日(月)、22日(火)の2日間、天栄村のブリティッシュヒルズで一・小と二小の6年生が異文化交流を経験しました。

参加した児童は、英語でコミュニケーションをするなかテーブルマナーやグループ活動などを体験し、すばらしい異文化に触れることができました。



深谷さんには、踏瀬にアトリエをもつ彫刻家の村上勝美さんより、すてきな絵もプレゼントされました。

ドライバーの皆さん、安全運転を！

7月16日(金)、役場前において、「交通安全テント村作戦」が行われ、通勤途中のドライバーにチラシや梅干しを配り安全運転を呼びかけました。



ドライバーの皆さん、小さな子供やお年寄りに気をつけ、これからも安全運転をお願いします。

プールで安全祈願

7月12日(月)、さつき公園プールで、関係者30名が出席したなか、オープン期間中の無事故を祈り、安全祈願祭が行われました。



泉崎直売所より

寄付

先ごろ、泉崎直売所より、直売所の売上の一部を一般財政にと寄付していただきました。

ありがとうございます。

◇泉崎直売所 開設日

毎週金・土曜日

午後3時～6時

ご利用ください！ さつき公園プール

*オープン期間

7月18日～8月29日

*利用時間

1回目 午前9時30分～

2回目 午前11時30分～

午後12時30分～

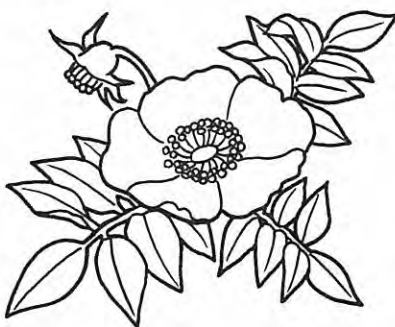
3回目 午後2時30分～

午後3時～

午後5時

*8月21日(土)は、県民の日で無料開放します。

皆さんのご利用をお待ちしております！



第3分団第4部、小型ポンプの部 優勝！

消防操法競技白河支部大会

7月19日(月)海の日に、東村で開催された第34回福島県消防操法競技白河支部大会において、本村代表として小型ポンプの部に出場した第3分団第4部が見事優勝し、また自動車ポンプの部に出場した第1分団が4位と健闘しました。

選手、関係者の皆さんおめでとうございました。そして、大変ご苦勞様でした。

なお、小型ポンプの部で優勝した第3分団第4部は、8月22日(日)に福島市で開催される県大会に白河支部代表として出場します。



「火点は前方の標的。放水ははじめ。」——自動車ポンプ操法



優勝の賞状を授与される第3分団第4部の指揮者・室さん。



4位と健闘した第1分団。

消防団長に緑川武男氏 就任

泉崎村消防団(団員212名)の団長に、前副団長の緑川武男氏が就任し、7月1日(木)役場において、村長より辞令が交付されました。

＊泉崎村消防団新体制

団長 緑川武男(上町)
副団長 小林成吉(新田)



第49回福島県学生書道コンクール(たなばた展)

◆たなばた賞
武田 早枝美さん
(一小5年)

◆奨励賞

菊地 麻里さん
(泉崎中1年)

◆学校賞

泉崎第一小学校
泉崎中

第47回福島県中体連陸上大会

◆女子共通800m 3位
菊地 奏江さん
(泉崎中3年)

支部対抗卓球大会

優勝 関和久A支部
準優勝 峠支部
第3位 太田川支部
関和久支部

支部対抗野球大会

優勝 峠支部
準優勝 踏瀬支部
第3位 高根支部
関和久支部

支部対抗バレーボール大会

優勝 太田川支部
準優勝 宿館支部
第3位 八雲A支部
瀬知房B支部

ありがとう ポーラ先生

村の姉妹都市であるオーストラリアのデモラ町から英語指導助手として、幼稚園、小学校、中央公民館で英語を指導してきたポーラ・ラインホルド先生が、英語指導助手としての期間を終了し8月3日にオーストラリアに帰国しました。

ポーラ先生は、平成11年8月に泉崎村にきて以来、これまで5年間にわたり、活力あふれる指導で子どもたちからとても慕われ、また村民の英語力向上と国際交流に大変貢献されました。

—— さようなら、ポーラ先生。オーストラリアに帰ってもお元気で ——

☆ポーラ先生から村民の皆さんにメッセージ

When I came to this town five years ago, I spoke no Japanese and I was actually a bit scared when I stepped off the plane. I wasn't sure how things would turn out at all. But I need not have worried at all because from that first day on until this day everyone in this town has made me feel so welcome and were so helpful and friendly. I have really enjoyed my time as part of this community, both working and in my free time.

I could not have asked for a better job as I have loved all my work here, from teaching at the kindergarten and elementary schools to teaching my English conversation class. All my students have tried very hard and I am proud of you all.

My best experience while living here was the town's generosity and support when I put on my art exhibition. I was very surprised and thrilled with the large number of people that came and viewed my work. Thank you all so much, and I would like to thank those people who did all the work behind the scenes.

I just want to say thank you so very much to all the people in Izumizaki for making my stay here as wonderful and pleasant as it was. I appreciate everything everyone has done for me right from when I got here up until it was time to go. Thank you all I will never forget you. Izumizaki will always be a part of my heart.

5年前に泉崎村にやって来た時、私は日本語が全く話せず、飛行機を降りた時は「本当にうまくやっていけるのだろうか」とちょっと不安でした。でも、そんな心配は全くいりませんでした。最初の日から今日まで、泉崎村の人たちは私を温かく迎え、親切にしてくれました。この村の一員として働き、そして生活する中で、私は本当に楽しい時間を過ごすことができました。

幼稚園、小学校、英会話クラスでの英語指導など、ここでの仕事は全てが楽しく、これ以上の職はないと感じています。私は一生懸命学んでくれた生徒たちのことを誇りに思います。

私の泉崎村での一番の思い出は、個展を開催するに当たり、村が寛大さを示し、支援してくれたことです。絵画展にたくさんの方が来てくださったのには本当に驚きました。皆様に心よりお礼申し上げます。そして、陰で私を支えてくれた人たちにもありがとうの言葉を贈ります。

泉崎村での滞在を素晴らしいものにしてくださった人々に心よりお礼申し上げます。皆様が私にしてくださったこと全てに感謝しています。皆様のことは決して忘れません。泉崎の思い出を大切にします。



皆さん、コンニチハ♪

泉崎村に住んで2年がたちました。日本語も少し上手になりました。私は主に中学校で英語を教えており、また、夜は公民館の英会話講座で小さいお子さんから大人の方まで、みんなで楽しく英語を勉強しています。

これからもっとたくさんの泉崎の人と知り合いになれたらと思います。どこかでお会いした時は、気軽に声をかけてください。泉崎のみなさん、これからもどうぞよろしくお願いします。

泉崎村英語指導助手 Justin Garrison
(ジャスティン・ゲリソン)



中央公民館の英会話講座では、7月15日に「ポーラ先生のバイバイパーティー」が行われ、ゲームや歌で楽しい時間を過ごした後、ポーラ先生と握手をし最後のお別れをしました。

カラスの足跡

No.16

*** 律令の時代 VOL7最終回 ***

～白河郡衙の謎～

さて、前回まで5回にわたって関和久官衙遺跡の発掘調査成果にもとづいて白河郡衙の紹介をしてきましたが、実はこれから先については解明されていないことがほとんどなのです。

例えば、全体規模。「史跡指定しているのだからそんなことはないだろう」と疑問に思う人もいるかも知れませんね。けれど、史跡指定地はあくまでその当時考え得る最重要保存地域としての線引きで、指定地＝白河郡衙全体というわけではないのです。ですので、これまでに確実にその範囲が解ってきているのは正倉院だけということになります。古代の役所は正倉院のほか、政治を行う政庁院、宿泊施設である館院、食事をつくる厨院から構成されるということを以前にも話しましたが、現在の調査成果では、これらの施設がそれぞれどこにあったかというのは諸説に分かれる状況なのです。「政庁院は正倉院の北側だ」とか、「いや北側は館院の可能性が高い」だとか、「いやいや、政庁院は関和久上町遺跡なのだ」というような様々な見解にわかれています。それから、神亀5年(728年)に創設されたとい



関和久官衙遺跡の1次調査風景(1972年)

う「白河軍団」の駐屯地もまだどこだか解っていません。もっとも、史跡指定地内の発掘調査率は2割に及ばず、関和久上町遺跡に至っては民家が密集していてごく僅かを調査しただけなので、調査が進めばいずれは解決する問題なのですけど…。

というわけで、関和久官衙遺跡は歴史的大発見の可能性をまだ数多く残している遺跡として、今なお全国の考古学研究者や考古ファンの注目を集めています。

児童扶養手当のご案内

～母と子どもの幸せのために～

【受給資格者】

次のいずれかに該当する18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある(心身に一定の障害があるときは20歳未満)児童を監護している母又は母にかわってその児童を養護している人。

◆ 父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童。

◆ 父が死亡した児童。

◆ 父が重度の障害の状態にある児童。

◆ 父から1年以上遺棄されている児童。

◆ 父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童。

◆ 1年以上父の生死が明らかでない児童。

◆ 婚姻によらないで生まれた児童。

* 時効制度

支給要件に該当するに至った日から起算して5年を経過すると手当ての請求ができなくなります。(昭和60年8月以降該当した者)

次のような場合、手当ては支給されません。

○ 手当てを受けようとする人、対象となる児童が日本に住所を有しない場合。

○ 児童が児童福祉施設(保育所・通園施設を除く)などに入所している場合。

○ 児童が里親に委託されている場合。

○ 対象となる児童が母の配偶者(婚姻の届出をしていない事実上婚姻関係と同様の事情にある者も含む)に養育されている場合。

○ 対象となる児童が、父又母の死亡に伴い、支給される遺族基礎年金などを受け取ることができる場合。

○ 対象となる児童が、障害のある父に支給される公的年金給付額の加算の対象となっている児童。

○ 母、またはその児童の母に代わり養育をしている人が、厚生年金など公的年金を受けることができることや、児童の父または母の死亡に伴い支給される遺族補償を受けることができる場合。(ただし、国民年金の老齢福祉年金を受けている人は対象となります。)

○ 昭和60年8月1日以降に手当ての支給要件に該当してから5年を経過しても請求しなかった場合。

※ 偽り、その他不正な手段によって受けた場合は罰せられることがあります。

問い合わせ先

村保健福祉課

☎ 54・1333



村内スポーツクラブ紹介 その1

泉崎弓道会



教室の様子



演武

21世紀は豊かさや文化の時代。泉崎村にも余暇時間の増大から多種多様のスポーツ文化が育つてきております。
新企画・いい汗かこう「充実汗で充実感」では、村内のスポーツクラブ・団体を紹介し情報をお知らせしていきます。何かスポーツをやってみたいと考えている方、ぜひ参考に。

☆新企画・いい汗かこう☆
「**充実汗**で**充実感**！」

泉崎弓道会

- ① 代表者 佐藤 政章（五段）
- ② 創 設 平成4年5月
- ③ 会員数 44名
- ④ 活動場所 さつき公園弓道場
- ⑤ 活動日 毎週火・木・土曜日
午後1：00～
午後7：00～



- ⑥ ひと言 「古流、古法を大切に、至誠と礼節を身に付ける」健康な身体、精神力、平常心づくりに参加してみませんか！



日光扇の的

※体育・スポーツ・健康についてのお問い合わせは、体育振興課（☎53-3775）まで、次回は少年卓球さんです。
※この内容は、村ホームページ(<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>)の体育振興課コーナーに掲載してあります。

食中毒から家族を守る心がけ

食中毒は、以前は夏に集中して起きていましたが、最近では1年を通してみられるようになっており、しかもここ3・4年発生件数が急増しています。

見た目の「きれいさ」よりも「衛生的」であることが大切です。そして、家族1人ひとりが、毎日の生活のなかで、食中毒などの感染症から身を守る具体的な方法を知り実践しましょう。



1. 買い物をするときは……

- ◇肉、魚、野菜などの生鮮食品は新鮮なものを選びましょう。消費期限のあるものは必ず確認を。
- ◇購入したら、肉汁や魚などの水分がもれないように、それぞれ別のビニール袋などに分けましょう。

2. 食べ物を保存するときは…

- ◇冷蔵や冷凍などの温度管理が必要なものは、持ち帰ったらすぐ保存しましょう。
- ◇冷蔵庫・冷凍庫の詰めすぎは冷却効率を悪くするので注意。7割程度に。
- ◇冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫はマイナス15℃以下が目安。細菌が死ぬわけではないので、早めに使い切るように。

3. 料理を始める前に……

- ◇何はともあれ、手を洗いましょう。
- ◇キッチンにゴミがあったらまず捨てること。タオルやふきんは清潔なものを用意し、調理台を片付けて広く使えるようにしておきましょう。せっけんの準備も忘れずに。
- ◇肉、魚、卵を使ったあとや、動物にさわったり、トイレに行ったり、おむつ交換をしたり、鼻をかんだりしたあとは必ず手洗いを。
- ◇肉や魚の汁が、果物や野菜など生で食べるものや調理がすんだものにかからないようにしましょう。
- ◇包丁やまな板は、肉や魚を切ったあとに一度熱湯で洗うこと。できれば、肉用、魚用、野菜用とそれぞれ別々にそろえましょう。
- ◇ラップしてある野菜もよく洗いましょう。
- ◇凍結している食品を温室で解凍するのは危険。冷蔵庫か電子レンジを使うこと。水で解凍するときは気密容器に入れて流水で。使う分だけ解凍し、すぐ使うこと。冷凍・解凍を繰り返すのは避けましょう。
- ◇包丁、まな板、ふきん、たわし、スポンジなどは、使ったあとすぐに洗剤と流水で洗うこと。漂白剤につけ込む、煮沸消毒も効果的。

この他、食中毒を防ぐため、食事をするときや食べ物が余ったときも、食器や余った食べ物の保存容器などが清潔であること、またその保存方法が適切であることが大切になってきます。

【買い物、調理、あと片づけ】さまざまな角度から食中毒を防ぎましょう！！

information お知らせ



役 場 53-2111 教育委員会学校教育課 54-1533
保健福祉課 54-1333 体育振興課 53-3775
水道課 53-2111 中央公民館(生涯学習課) 53-2258

案内

2004夏ふくしまUター
ン・学生等就職フェア

●日時 8月17日(火)

午後12時30分～4時

●場所 ビッグアイ7階

(郡山市駅前)

●参加対象者

Uターン希望者、来春卒業予定の学生等(高校生は除く)、県内に採用予定のある事業所

●問い合わせ先

福島労働局職業安定課
☎ 024・528・0366

自動車保険の請求相談

自動車保険請求相談センターでは、自動車損害賠償責任保険並びに任意自動車保険の請求について、一切

無料で相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

●相談・問い合わせ先

(社)日本損害保険協会東北支部・福島自動車保険請求相談センター(福島市)

☎ 024・521・1295

精神障がいの方の家族教室

精神の障がいをもつ方(主に統合失調症の方)のご家族を対象に勉強会を行います。今年度は「県南保健福祉事務所」と「生活支援センター ころん」の共催により、5回コースで行います。一緒に悩み、考えることによって、こころの荷をおろしませんか。

●日時 8月25日(水)、9月15日(水)、10月20日(水)、11月

24日(水)、12月15日(水)。

いずれも時間は、午後1時30分～3時30分

●場所 生活支援センター

ころん(泉崎字下根岸)

●内容 講話、交流会等

●申込期限 8月18日(水)

●申込先

生活支援センターころん

☎ 54・1115

fax 53・3063

●問い合わせ先

県南保健福祉事務所障害

者支援チーム

☎ 22・5649

生活支援センターころん

相談

心配ごと相談

●日時 8月14日(土)

午前10時～12時まで

●会場

村保健福祉総合センター

●相談員 村民生委員

岡部ミトリ・木村定夫

●問い合わせ先

村社会福祉協議会
☎ 54・1555

行政相談

●日時 8月14日(土)

午前10時～12時まで

●場所

村保健福祉総合センター

●行政相談員 小林敏明

泉崎字谷地久保50-42

☎ 53・3357

*いつでも自宅で相談に応じています。

●問い合わせ先

村住民課 ☎ 53・2111

心の健康相談

●日時 9月7日(火)

午後1時30分～3時

●場所

中島村保健福祉センター

●その他 要予約

●申込み・問い合わせ先

県南保健福祉事務所障害

者支援チーム

☎ 22・5649

募集

おじいちゃん・おばあちゃん

の「育児の智慧」募集

●応募資格 「おじいちゃん・おばあちゃん」の育児の

「智慧」にまつわる自らの体験をお持ちの方。

●応募方法 ▼作品は自らの体験に基づく未発表のもの。▼4000字詰め原稿用

地2枚程度。▼題名、職業、氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記。▼一人何

作でも可(ただし受賞は一つ)。

●募集期限 8月31日(火)

●その他 入賞作品は、リ

ーフレットにまとめ、市町

村窓口を通じて県内の希望

世帯に配布します。

●応募・問い合わせ先

福島県少子高齢社会対策

グループ(〒960-8670

福島市杉妻町2-16)

☎ 024・521・7198

http://www.pref.fuk

ushima.jp/angelhel/

記者(ボランティアリーダ

ーライター)募集

新白河広域観光連盟では、

旅行者等に様々な情報を提

供していくため、地元の記

者を募集しています。

●募集期限 8月31日(火)

●対象 年齢、性別は問い

ません。どなたでも。

●応募方法 新白河広域観

光連盟事務局、又は新白河

駅構内にある観光案内所ま

で登録ください。登録用

紙は、ホームページ、観光

案内所、事務局にあります。

登録用紙に記入の上、事務

局まで提出してください。

●問い合わせ先

新白河広域観光連盟事務局

(白河市立石山15-1)

☎ 22・1145
fax 27・2119

水道課事務所 移転のお知らせ

7月1日より、水道課事務所が役場本庁舎の建設課内に移転しました。

水道課 新事務所

泉崎村役場本庁舎（建設課内）

泉崎村大字泉崎字新宿2

TEL 0248-53-2111

FAX 0248-53-2958

*関和久字愛宕町にありました水道課の旧事務所には、職員はおりませんので、何かありましたら役場まで連絡をお願いいたします。

ホームページ
http://www.shirakawa.jp
eメール
shinshirakawa@kankou.shirakawa.jp

料理コンテスト募集
学校給食で食べたい、食べてみたい郷土食、伝統食、アイディア料理を募集します。
●応募料理 お米、豆類、野菜、こんにゃくを使った料理
●応募資格 白河市、西白河郡、東白川郡にお住まいの方。

*小学生とお母さん又はお父さんのペア。
*小学生とおばあちゃん又はおじいちゃんペア。
●応募方法 役場窓口にある申込用紙に必要事項を記入し、料理の写真と応募者の写真を添えて郵送してください。
●締め切り 8月31日(火)
●応募・問い合わせ先 〒961-0971 白河市昭和町269（合庁4階）地域食文化継承・創生委員会（県南農林事務所企画部地域農林企画室）
☎23・1577

平成16年度泉崎村学校保健委員会の開催

本年度の学校保健委員会を下記により開催します。

保護者の皆様、ぜひご参加ください。

●テーマ 「子どもがたばこ（煙）を吸わない環境をめざして」

●日時 8月26日(木) 午後3時15分～4時30分

●場所 泉崎中学校ワークセンター

●申込み 各学校の教頭まで連絡してください。

一小(☎53-2713) 二小(☎53-2233) 中学校(☎53-2412)

泉崎村学校保健委員会は、次のことを目標にしています。

▼児童生徒等の健康生活、健康状態、安全等の問題について提案と審議を行う。▼学校保健の推進について、それぞれの立場から協力する。▼地域社会や家庭へ働きかけ、保健活動の密接な連携を図る。

白河医師会休日当番医

診療日	白河地区		矢吹地区
	小児科	内科	
8月1日(日)	おかざきクリニック	大高内科胃腸科	小針医院
8月8日(日)	岡崎小児科内科院	片倉クリニック	会田病院
8月15日(日)	関医院	かねこクリニック	会田病院
8月22日(日)	関根医院	関根医院	きたむら整形外科
8月29日(日)	樋口小児クリニック	クリニックおおまち	樋口小児クリニック
9月5日(日)	みうら小児クリニック	佐藤循環器科内科クリニック	渡部病院
9月12日(日)	おかざきクリニック	鈴木ホームクリニック	会田病院

白河歯科医師会休日当番医

診療日	歯科医療機関名(市町村名)
8月1日(日)	国井歯科医院(西郷村)
8月8日(日)	吉田歯科クリニック(中島村)
8月15日(日)	青村歯科医院(白河市)
8月22日(日)	赤沼歯科医院(泉崎村)
8月29日(日)	安部歯科医院(白河市)
9月5日(日)	大栄歯科クリニック(白河市)
9月12日(日)	五十嵐歯科医院(白河市)

*休日当番医に受診してもらう場合は、「しらかわ救急情報センター」にお問い合わせください。

しらかわ救急情報センター ☎23-9909

みんなの広場

みなさんが日ごろ考えている、さまざまなご意見や、ご要望、日常生活での出来事などをお寄せください。写真やイラスト、絵画などの作品も募集しています。ただし、中傷や営利目的のものはご遠慮ください。また、紙面の関係で掲載できないこともあります。匿名希望、ペンネームでも結構ですが、必ず住所、氏名、電話番号をお知らせください。

〒969-0101 泉崎村大字泉崎字新宿2

泉崎村総務課

TEL 0248-53-2111 FAX 0248-53-2958

ホームページアドレス

<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

E-mail soumu@vill.izumizaki.fukushima.jp

泉崎俳句会

蛸蛄や子は父となり母となり
万緑や病院バスに我一人
草原を横すべりして夕立雲
千草や日を裏返へす牧の午後
千草や親を遠くに仔山羊跳ぶ
班長になるのならぬの青胡桃
蛸蛄やなかまは海老と思ひけり
蛸蛄が叩くバケツや夜の底

川上まつえ
矢部津代子
森川光郎
石井奈加
遠藤慶奈
五十嵐直子
金沢仁子
仲丸輝男

はっぴいばあすでい …1才になりました…



たいよう
長久保太陽くん(長峯)



電線に注意しましょう！

—感電事故防止—

- 屋根上で作業する場合は、電線に充分注意しましょう。
- 釣り竿など長いものを持つときは、近くに電線がないか注意しましょう。
- 切れた電線には絶対に触れないでください。

東北経済産業局・電気安全東北委員会・東北電力

リレートーク

43



鈴木 亨(石名田)

すずき・とおる

趣味…ツーリング、釣り。

夢……クルーザーで大海原へ！

目標…遭難しないで戻って来ること。

先日、一年ぶりに海釣りへと出かけた。狙いは黒鯛である。最近、ゴルフに釣りと趣味も年齢とともに変わってきている。その反面、家族にはすっかり迷惑をかけているように申し訳がない。今回の釣行は、いわき市小名浜漁港の防波堤で、すでに先客が数人。「水温が低くて黒鯛なんて釣れねーぞ。」なんて言われりや意地でも釣ってやると本気になる。黒鯛は集餌点である潮がぶつかり白泡が舞う所に寄ってくる。そこに寄

せ餌をまく。アタリはあるが、メバルにアイナメ、あげくにはトビウオと外道ばかり。やっぱりだめかと既に2時間余り。ウキ下をコンビニの袋が流れていく。誰が捨てたんだと余計に腹が立つ。数分後、突然ウキが沈んだ。サオが重い、根がかりなのか、サオ先から伝わる確かな手応え、丸々と太ったいぶし銀が光る。まさに黒鯛であった！(今回は、菊地幸子さんへバトンタッチ)

クラブ こちらパイン食楽部です

6月23日(水)、なかよしクラブのお母さんたちと一緒に、おやつづくりをしました。材料は今が旬の「じゃがいも」を使ったおやつで、簡単にできるのとおいしさがプラスされて、ほとんどのお子さんがペロリと完食しました。献立を紹介しますので、ぜひご家庭で作ってみてください。

☆☆材料(10人分)☆☆

じゃがいも……6個
片栗粉……60～100g
バター……10g
しょうゆ……適量
焼きのり……2枚



おやつづくりの様子

◆◇つくりかた◇◇

①じゃがいもは皮をむいて、ひたひたの水でやわらかくゆでます。ゆで汁はとっておきます。②じゃがいもの水気をきってボールに入れ、熱いうちにつぶします。③片栗粉を少しずつ加えてよく混ぜ合わせ、堅いようならゆで汁を加えて調節します。④好きな形をつくり、150℃に温めたホットプレートでバターを溶かして両面きつね色に焼きます。⑤焼きあがったらしょうゆをつけてのりを巻きます。

じゃがいもは、同じいも類のさつまいもに比べてショ糖・ブドウ糖・果糖などの甘味性の糖分が少なく、味も淡泊で主食としても用いられます。

市販のお菓子をおやつにするだけではなく、時間のあるときには手作りのおやつをお子さんと一緒に作って食べてみてはいかがでしょうか。
パイン食楽部 渡辺文子

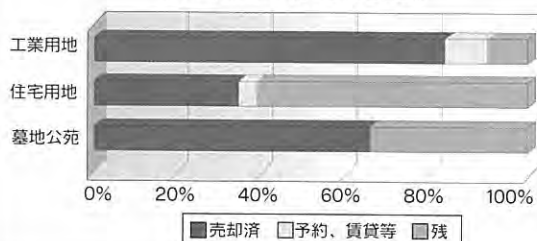
千草や軍馬の為に集めた日
夏負けのトマトほおばる夕餉かな
ざりがにが網にかかりて山雨急
*鑑賞句
朝顔の紺にはじまり咲揃ふ
気がかりのなきも憂きこと秋扇
ビールほろ苦し女傑となりきれず
桂 村 中西 井上 江良 石川
信子 脩 舗士 美江 鈴子 洋子

8月1日は水の日。
水はムダなく大切に!

— 水はみんなの宝 —

■工業・住宅・墓地の販売状況

(平成16年7月20日現在)



し尿収集の夏期休日について

し尿収集が次の期間休みとなります。

夏期の休日期間

8月14日(土)～17日(火)

おめでた

お子さま名

父母名

踏瀬字町頭10番地2

石川 凱斗くん

踏瀬字踏瀬33番地1 順一・朋子

白岩 優芽ちゃん

卓哉・早弥香

おいわい

住所

新郎新婦

関和久字上町17番地

井上 康夫さん

踏瀬字前田4番地 由加理さん

五十嵐 聡さん

泉崎字新宿16番地 佐知子さん

海上 昇さん

関和久字富内88番地

三瓶 武治さん

関和久字下町59番地

深澤 和樹さん

吉美さん

北平山字観音山36番地

熊田 三郎さん

太田川字二ツ堂8番地

瀬戸ハツイさん

おくやみ

北平山字観音山36番地

熊田 三郎さん

太田川字二ツ堂8番地

瀬戸ハツイさん

8月の行事

発行・編集 泉崎村総務課
〒969-0101 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2

TEL 0248-53-2111 FAX 0248-53-2958
ホームページアドレス <http://www.vill.iizumizaki.fukushima.jp/>

平成16年8月1日発行(毎月1日発行)

印刷 (南)タサキ印刷

1 (日)	クリーンアップ作戦	16 (月)		31 (火)	介護保険料第2期納期限 水道料金第3期納期限 国民健康保険税第2期納期限 村県民税第2期納期限 固定資産税第2期納期限 燃えるごみの日
2 (月)	④夏季保育 介護保険料第1期納期限 国民健康保険税第1期納期限 集落排水使用料第2期納期限	17 (火)	①筋肉を貯える貯筋会 燃えるごみの日	9/1 (水)	④シニア英会話講座 資源ごみの日
3 (火)	⑤すいか割り大会 ①筋肉を貯える貯筋会 ④コールいずみ ④クック&クッキング ⑤なかよしクラブ 燃えるごみの日	18 (水)	④シニア英会話講座 資源ごみの日	2 (木)	
4 (水)	④シニア英会話講座 資源ごみの日	19 (木)	⑤避難訓練	3 (金)	⑤3・4か月児、9・10か月児健診 教育講演会 ⑤交通安全教室 燃えるごみの日
5 (木)		20 (金)	④成人学級 ④夏季保育 燃えるごみの日	4 (土)	④PTA奉仕作業
6 (金)	⑤6・7か月児健康相談 燃えるごみの日	21 (土)	福島県民の日 資料館無料開放 ④庭木剪定教室 さつきプール無料開放	5 (日)	
7 (土)	④こども体験くらぶ	22 (日)	県民スポーツ(表郷村)	6 (月)	
8 (日)		23 (月)	⑤身体測定日	7 (火)	④コールいずみ ④クック&クッキング ①筋肉を貯える貯筋会 燃えるごみの日
9 (月)	休肝日	24 (火)	④コールいずみ 燃えるごみの日	8 (水)	④シニア英会話講座 ⑤第3回授業参観、懇談会 資源ごみの日 粗大ごみ戸別収集日
10 (火)	④シニア英会話講座 燃えるごみの日	25 (水)	④シニア英会話講座 幼・小・中 第2学期始業式 資源ごみの日	9 (木)	休肝日 なかよしクラブ(童里夢公園) 西白河中体連駅伝大会
11 (水)	資源ごみの日 粗大ごみ戸別収集日	26 (木)		10 (金)	⑤ピクニック(2歳児以上) 燃えるごみ・燃えないごみの日
12 (木)		27 (金)	⑤なかよしクラブ自由参加日 燃えるごみ・燃えないごみの日		
13 (金)	⑤夏季家庭保育(～16日) ⑤夏季休館(～16日) ④預かり保育休園(～16日) 燃えるごみ・燃えないごみの日	28 (土)	④朝日ラバー杯中学生卓球大会 ⑤チルドレンカップ児童ソフト ボール大会 ⑤PTA奉仕作業		
14 (土)	⑤心配ごと相談所開設 ⑤行政相談所開設	29 (日)	休肝日 ⑤PTA奉仕作業 さつき公園プール一般開放 終了日		
15 (日)		30 (月)			

⑤: 農村環境改善センター ⑥: 保健福祉総合センター ⑦: 資料館 ⑧: 保育所 ⑨: 幼稚園 ⑩: 児童館 ⑪: 中央公民館
⑫: 第一小学校 ⑬: 第二小学校 ⑭: 中学校 ⑮: トレーニングセンター ⑯: さつき公園 ⑰: 村立病院

■今月の納期 8月31日まで…介護保険料第2期、水道料金第3期、国民健康保険税第2期、
村県民税第2期、固定資産税第2期

	人 口	人 口	合 計	世帯数
■村のうごき	(6月1日現在) 男 3,365人	女 3,503人	6,868人	1,877戸
	(7月1日現在) 男 3,367人	女 3,502人	6,869人	1,876戸